



Learning Advisor of Wakayama Univ.

アメリカを学ぶ

No.27(2022)

和歌山大学図書館 パスファインダー

ラーニング・アドバイザーがおすすめる…

アメリカを学ぶ

概要

アメリカは世界一位の大国であり、経済、国際秩序、社会的価値観など多くの面において、世界を牽引してきました。アメリカ国内の同行は日本でもいち早く報道され、経済や政治、社会面において大きな影響を受けます。アメリカを学ぶことは現代社会を知るための重要な要素です。

関連キーワード：アメリカ, 政治, 経済, 社会

発行：2022.10

和歌山大学図書館

作成：ラーニング・アドバイザー
(経済学研究科)

1. はじめに/イントロダクション

1-1. アメリカはどのような国か

アメリカは環境問題や多様性に対する関心や社会運動が盛んであり、2020年のBLM運動は日本でも大きく報道されました。また、四年に一度の大統領選挙も大きく報道され、特に2016年のトランプ氏の当選、ポピュリズムの台頭は多くの人に衝撃を与えました。また、銃の乱射事件は年間何件も発生しているのに銃の規制はなかなか進みません。先進国のなかでは珍しいことに福祉国家ではなく、財政政策も政権によって大きく転換されることもあります。さらに、かつては世界の警察と言われていましたが、現在は内向きな政策を行っています。

1-2. アメリカを学ぶ鍵となる『政治』

アメリカだけに関わらず、「政治」という視点は社会を学ぶための鍵となります。なぜなら、政府はその時々社会や経済問題を解決するために、「政策決定」を行うからです。近年では、メディアの発達や社会運動の盛り上がりに加え、各政党は自党の支持者向けの政策やアピールを行うようになったので、より多くの国民の関心ごとが政策に盛り込まれるようになりました。

1-3. アメリカ政治の基礎知識

アメリカは大統領制を採用しており、四年に一度、大統領選挙が行われます。連邦議会は二院制を採用しています。政党は民主党と共和党の二大政党制であり、民主党は福祉政策など大きな政府を推奨し、環境問題や差別撤廃政策等へも熱心に取り組んでいます。一方共和党は市場を重視する小さな政府を推奨し、アメリカの建国当初からの伝統的価値観を大切にします。

現在の二大政党は上記のような対立をしていますが、かつてはもっと違う軸で対立していました。多くが経済問題に関する対立でしたが、近年ではアイデンティティや価値観に基づく対立が進んでいます。

1-4. 一般向けに書かれた資料・読み物

◆ アメリカ政治講義/西山隆行, 筑摩書房, 2018

(配架場所：1F・文庫・新書, 081||TS||1331, 書誌 ID : 1000442438)

政治の視点から、アメリカの時事、社会や経済問題を幅広く、初心者でも入り込めるように解説されています

★以下は岩波新書の「シリーズ アメリカ合衆国史」全四巻です

建国当初から現在まで、各時代わかりやすく掘り下げて解説されています。

◆ 植民地から建国へ：19世紀初頭まで / 和田光弘, 岩波新書, 2019

(配架場所：1F・文庫・新書, 081||I||1770, 書誌 ID : 1000457996)

◆ 南北戦争の時代：19世紀 / 貴堂嘉之, 岩波新書, 2019

(配架場所：1F・文庫・新書, 081||I||1771, 書誌 ID : 1000458921)

◆ 20世紀アメリカの夢：世紀転換期から一九七〇年代 / 中野耕太郎, 岩波新書, 2019

(配架場所：1F・文庫・新書, 081||I||1772, 書誌 ID : 1000460676)

◆ グローバル時代のアメリカ：冷戦時代から21世紀/古矢旬, 岩波書店, 2020

(配架場所：1F・文庫・新書, 081||I||1773, 書誌 ID : 1000465668)

2. 学習用資料

2-1. 最初に読むべき資料：代表的な教科書・基本書・古典

◆ アメリカの政党政治：建国から250年の軌跡 / 岡山裕, 中央公論新社, 2020

(配架場所：1F・文庫・新書, 081||C||2611, 書誌 ID : 1000466168)

建国から現在までのアメリカの軌跡を「政党制」という枠組みを通して学びます。一般向けに書かれた資料で取り上げたものより学術的になります。

2-2. 最新情報が確認できる資料：主要雑誌・Web ページ

◆ 立教大学アメリカンスタディーズ

(<https://www.rikkyo.ac.jp/research/institute/ias/ras.html>)

- ◆ JIIA-日本国際問題研究所
(<https://www.jiia.or.jp/>)

3. より深く学習したい方向けに

★これまでに紹介した本はアメリカの全体像を学ぶものでしたが、以下は現在アメリカで激化しているイデオロギー対立の根幹について理解するための本を紹介します。

3-1. 専門書や応用の資料・学術論文等

- ◆ **リベラル再生宣言 / マーク・リラ著 ; 夏目大訳, 早川書房, 2018**
(配架場所 : 2F・開架図書, 312.53||LM, 書誌 ID : 1000464017)
- ◆ **壁の向こうの住人たち : アメリカの右派を覆う怒りと嘆き / A.R. ホックシールド著 ; 布施由紀子訳, 岩波新書, 2018**
(配架場所 : 2F・開架図書, 312.53||HA, 書誌 ID : 1000446672)

4. まとめ

経済問題を学術的に学ぶ機会が多いと思います。一方で、環境や性別、人権、アイデンティティなどに関する社会問題は、若者に人気のトピックでありながら学術的に学ぶ機会が少ないと思います。今回取り上げた学術書がアメリカや現代社会を知ること、改めて経済問題や社会問題について考えるきっかけになりますと幸いです。

★本文中で紹介されている図書の探し方★

和歌山大学図書館トップページの OPAC 検索窓に、
10 桁の書誌 ID を入力して検索してください。

<https://www.wakayama-u.ac.jp/lib/> 和歌山大学図書館

